

■札幌市立新陽小学校の実践

(1) 研究内容

アイヌ民族の方を学校に招いて行うアイヌ文化体験学習

(2) 学習活動を通して育てたい力

- ・様々な生活や文化について知り、尊重したり大切にしたりする態度
- ・自然を生かした生活の知恵や工夫、文化について知り、自分の生活を見つめ直す意識

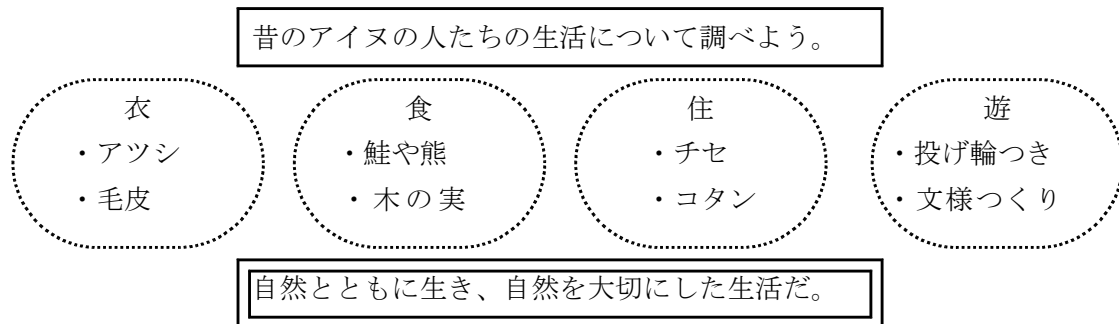
(3) 実践の内容

○ねらい

- ・北海道の先住民族であるアイヌの人たちが築いてきた歴史や文化について資料を用いて調べたり、実際に見たり体験したりする活動を通して自然を生かした生活や知恵に気付くとともに、人権についての見方や考え方を広げる。

○学習内容

- ・アイヌ語地名に由来する北海道の地名を集める。
- ・資料等を用いて、昔のアイヌの人たちの生活の様子について調べ、絵や文にまとめる。



- ・熊おくりやユーカラ・踊りについて調べる。
- ・アイヌの人たちを学校に招いて、実際に音楽を聴いたり、踊りを見て体験したり、お話を聞いたりする。

(4) 成果と課題

①成果

自分たちで調べたことを実際に目で見て確かめたり、踊りを教えてもらって経験したりすることで、昔のアイヌの人たちの生活や文化、そしてその知恵について、理解や心情が深まった。特にアイヌの人たちの衣装や踊りは目の前で見ることで、資料だけでは感じられない雰囲気などを実感することができた。

②課題

特になし。

